

令和元年第8回 魚津市教育委員会会議録

1 開催日時及び場所

令和元年9月2日（火）午後4時
第一分庁舎2階会議室

2 出席者

教育長 畠山敏一
1番 島津豊
2番 細川祝
3番 伊東潤一郎
4番 山浦春美

3 出席職員

次長兼教育総務課長	南塚智樹	学校教育課長	上坂一弘
生涯学習・スポーツ課長	政二弘明	地域協働課長	山本浩司
こども課長	窪田昌之	給食センター所長	藤田晶子
図書館長	初道ゆかり	埋没林博物館長	高吹浩司
水族館博物館管理課長	石川勝弘	総務係長	米澤祐治
学校教育係長	近堂暢昭	生涯学習・文化係長	塩田明弘
スポーツ係長	高森哲也		

4 傍聴人 なし

5 会議の要旨

午後4時、畠山教育長が開会を宣する。

(1) 前回会議録の承認

全員異議なく承認した。

(2) 議案

議案第34号 魚津市立小中学校管理規則の一部改正について
近堂学校教育係長から説明し、全員異議なく承認した。

(3) 報告事項

- ① 令和元年度9月補正予算（案）について
- ② 魚津市幼稚園条例の一部改正について
- ③ 平成30年度魚津市継続費精算報告書について
- ④ 魚津市公民館運営審議会委員の退任について
- ⑤ 生涯学習・スポーツ課スポーツ係事業について
- ⑥ 平成30年度事務事業説明書について
- ⑦ 平成30年度各決算に係る主要な施策の成果報告書について

(4) 議事

【魚津市立小中学校管理規則の一部改正について】

伊東委員

今回の改正で、練習帳等の使用についても届け出するということであるが、先生方が作成する学習用プリント等も届け出の対象になるのか。

上坂学校教育課長

先生方が作成するプリントは対象外です。保護者等が負担する、購入するものを対象としています。

【令和元年度9月補正予算（案）について】

山浦委員

補正予算の中で、副食費の無償化との説明がありましたが、対象は園児のほか教職員も対象になるのでしょうか。

窪田こども課長

従来まで、給食費は園児、教職員とも各自負担しており、一般会計に入らずに別会計で処理していました。今回の法改正により、園児の分は公費負担されることになり、一般会計にて支払うこととなります。そのため教職員分についても、従来どおり負担いただきますが、一旦一般会計に諸収入として歳入し、園児分とまとめて支出を行うものです。

【平成30年度各決算に係る主要な施策の成果報告書について】

伊東委員

施策の評価報告書について、総合計画の中で成果指標の目標値等を定めている。すでに5ヶ年計画の4年目であり、普通教室の冷房化率などはすでに最終年度の目標値を達成している。この辺の取扱いはどうなのか。

南塚次長

委員ご指摘のとおりであり、新しい総合計画を策定していく中で、どのような指標がいいのか検討していくことになります。

島津委員

評価結果のA、Bとあるが、評価基準は何か。決算額なのか。

南塚次長

予算額や執行額だけでなく、その事業での目標達成率や事業を行うことでの費用対効果等を総合的に判断している。

山浦委員

豊かな心を育む教育の成果指標が不登校の割合であったり、読書量であったりするが、どちらもあまりいい指標ではないのではないか。学校に来ているけど通常の教室には入れない場合や適応指導教室で対応することでいい方向に向かう子もいる。

上坂学校教育課長

この指標結果については、大きな課題であると認識している。不登校については、特別な支援を要する児童への対応など課題は多い。

細川委員

学校へ来ている子でも保健室にいる子や様々な対応が必要である。養護教諭1名では負担が大きい。

上坂学校教育課長

養護教諭の負担は大きいものと認識している。今年度は特別支援コーディネーターという役職を設け、対応しているところです。

島津委員

来年度からデジタル教科書も使用すると聞いている。どのように運用するのか、またICTで引きこもり児童や普通教室へ入れない児童への遠隔授業等はいかがか。

上坂学校教育課長

デジタル教科書については、どの教科で使用するのか今後つめていきたい。現在は指導用のデジタル教科書の導入を予定しており、児童がタブレットや自宅パソコンで見られるような学習者用デジタル教科書の導入は想定していない。

午後5時45分、議事が終了したので教育長が閉会を宣した。